

平成28年度 第3回「学校運営協議会」の概要

1 日 時 平成28年10月13日（木） 14：30～17：10

2 場 所 笠岡西中学校各教室並びに校長室

3 参加者 13名 欠席：2名

4 会議概要

(1) 日程等説明

(2) 授業等参観

- ・授業開始前の生徒の様子、教員の動き
- ・6校時（14：40～15：30）
 - 1・2年 通常授業
 - 3年 総合的な学習「笠西発表会に向けた準備」

(3) 報告

- ①平成28年度第1学期アンケート（保護者）結果について
- ②交通モニター（9月）結果について
- ③全国学力・学習状況調査の結果について
 - ・全国学力・学習状況調査の分析結果
 - ・具体的な改善の目標設定とその方策
- ④生徒指導について
 - ・全体の様子について
 - ・不登校生徒の状況と今後の指導について
 - ・いじめについてのアンケート結果について
- ⑤行事の様子をスライドで紹介

(4) 協議

【この中で出た個別の意見】

- ・1年生の授業が全体的に落ち着いている。伏せている生徒がいない。ロッカーの周辺が整理されていた。1学期の保護者アンケートの中の「お子様としっかり話をすることができましたか。」「お子様の家庭学習をいろいろな形でサポートすることができましたか。」という質問に対して関心が低いのが気になった。
- ・子どもたちが生き生きとしており、次の目標に向かっていているという感じがした。私物を転がしている生徒もいたが、ゴミは落ちていなかった。全員で取り組んでいる成果だ。生徒がよく挨拶をしてくれた。日頃車の中から声を掛けてもそれにしっかり応えてくれる。
- ・どの学級もそれぞれ静かに授業に取り組んでいた。ロッカー周辺の整理も概ねよかった。1年生のロッカーには教科書がたくさん残っていたのが気になった。（学校より：各学年で学校に置いておくことができる教材を決めていることを説明した。）2年生は教室移動に伴う教室の施錠ができていた。3年生は施錠ができていなかった。授業では先生によって、授業に活気がある教室とそうでない教室があった。先生の方から生徒に集中させるような働きかけがなされていた。3年生の修学旅行のまとめ活動の中で、自助・公助・共助の考え方についてまとめており、大切な勉強をしていることがよく分かった。日頃の心配なこととして、喫茶フルーツの向かいの地下道の辺りに中学生がたむろしている様子を見かける。
- ・ロッカーの中の教科書が気になった。水筒の整理ができていない学級があった。整理する容器を準備してある学級もあった。給食のふきんをかけていない学級があった。キラキラカードを教室に貼ってある学級があり、お互いによいとこ

ろに関心が向けばいいと思う。たまたまだろうと思うが、教室に先生がいないときに、トイレに行く生徒もいた。コンピュータ室でずっと一人のままの生徒がいたので気にかかった。日頃気になることとして、下校中にサッカーシャツのすそを出しっぱなしにしている男子生徒を見かけることがある。いじめアンケートの結果が気になる生徒については、今後も見守って欲しい。

- ・ 体育会を見て、3年生の頑張りがよいモデルになっている。3年生の総合的な学習の中では、教室外で比較的フリーな状態の中でも意識をもって取り組んでいた。挨拶は、小学校の課題の一つでもあり、中学校と共通の課題に取り組んでいきたい。
- ・ 授業の中に先生方の工夫が現れているように感じた。3年生は比較的フリーな状態の中でよくやっていた。わが子と修学旅行の話をする、とてもいい体験ができた喜んでいて。日頃PTA活動によく協力して下さるが、協力して下さる方とそうでない方の二極化の傾向が気になる。PTA活動の課題だと感じている。いじめアンケートについては記名式にすると件数が減っているのかもしれない。学校に相談したいことを記入する欄もあったほうがいい。
- ・ 日頃気になっていることとして、地域に住む2年の女子が派手な服装や化粧をしているのが気になっている。不登校生徒への対応について質問が出た。（学校より：担任を中心にした早期の家庭訪問やSSWと連携しての生徒や保護者への支援、必要に応じて相談室登校を認めることなどを説明した。）今後もいじめ問題に対する対応をしっかりして欲しい。
- ・ 生徒や家庭との信頼関係を築くことに力を入れている。学校を休みがちな生徒の家庭が、生徒を押し出す力をもっていない現状が問題だ。子どもの言うことを鵜呑みにする家庭が多い。子どもは、自分の都合の悪いことを言わないこともあるということを理解した上でしっかりと話をして欲しいと伝えている。
- ・ 落ち着かない学校は、行事のときなどに隙ができやすいが、笠岡西中学校は落ち着いて活動に取り組んでいた。2学期以降に取り組んできたノーチャイムの成果について分析をし、今後に活かして欲しい。笠岡市として、今年の全国学力・学習状況調査の結果を見ると、小学校の取組成果が表れてきているので、さらに中学校での取り組み成果が出るように願っている。従来、笠岡市はまず基礎基本を定着させることを基本に考えてきている。これからもこのスタンスで進めていきたい。アクティブ・ラーニングなどの主体的に学ぶ学習も、それを支えるのは基礎基本である。

5 その他

- ・ 第4回学校運営協議会は、12月16日（金）の午後から開催する。